



## 『わたしたちのまち「ときわ」～未来の子ども達へ～』

常磐小学校 PTA本部役員:大脇祐介 浅井万穂 戸本 昇 吉田仁美

高橋夕香 澤井裕智 河端真実 小西良奈

常磐小学校校長:阿谷 亘



### 常磐小学校の紹介

明治5年に開校し、来年度創立150周年を迎える常磐小学校。

自然に恵まれ、やさしく頼もしい常磐っ子 328人が通う学校には、「ときわ」の自然をイメージしたキャラクター

「トッキーくん」と「しーぜんちゃん」がいます。

2体のキャラクターは平成26年度に、児童の公募で誕生し、児童会やPTA広報紙、本部役員の名札など、マスコットの的に活躍しています。

そんな常磐小学校には「常磐音頭」という地域に伝わる踊りがありました。かつては、常磐夏祭りや運動会で踊っていましたが、時代の変遷により、今はもう踊られていません。

子ども達にまちへの愛着を持ってもらうために、学校とPTAがチームになり、「令和版 常磐音頭」を作り、子ども達へ贈るために活動した、PTAの取り組みを紹介します。

平成18年頃には、運動会や夏祭りで踊っていたことを知り、是非この常磐音頭を復活させ、子ども達に踊って欲しいと願い、校長先生が、今の時代でも簡単に聞けるようにと、タブレット端末のアプリなどを使って「令和版 常磐音頭」の音源を作ってくださいました。その後の本部役員会では常磐音頭復活へ向け、「どのようにして子ども達が踊れるようになるか」を話し合い、まずは本部役員が常磐音頭を踊れるようにと考えました。

しかし、8月下旬に緊急事態宣言が発表され、本部役員が集まっての踊りの練習はできません。どうしたらいいかと考えていた矢先、緊急事態宣言の延長で、ますます本部役員全員での練習の機会を作ることが出来ませんでした。「各自自主練習をしよう！」自宅に居る時間を利用して、各自「トッキーくん」「しーぜんちゃん」のうちわやお面、Tシャツを作ることになりました。

そして、子ども達に踊りを広めるために、PTAで「常磐音頭の練習動画」を作製し、以前のように運動会や夏祭りで踊ってもらいたいと考えました。

緊急事態宣言も解除された10月下旬。本部役員全員で、令和版 常磐音頭を踊ることが出来ました。およそ2か月間、自主練習した成果です。

そして子ども達も簡単に踊りを覚えられるように「常磐音頭の練習動画」も完成しました。

### 未来の子ども達へ～

今回、PTAとして「令和版 常磐音頭」の作成にあたり、常にお力添えをいただいた常磐小学校の校長先生をはじめとする先生方、そして、常磐音頭復活のために、家庭での時間を費やして練習をしてくれた本部役員メンバー。この皆さんのおかげで、未来への子ども達に繋がる第一歩が踏み出せたと思います。半ば諦めていた時もありましたが、知恵を出し合いPTA本部役員のメンバーが団結でき、学校とPTAがひとつのチームになれました。まずは大人が楽しみ、その姿を見た子ども達がさらに楽しみ、カタチに残せる取り組みが出来たことが嬉しく思います。今はコロナウィルスの影響で、歌を歌う事や踊りの練習をする事ができません。また今年は「令和版 常磐音頭」を大々的に披露することもできないかもしれません。

それでも今後は、この「令和版 常磐音頭」が学校や地域行事で踊られ、そして、引き継がれ、次の世代で、また、新しいバージョンとなり、わたしたちのまち「ときわ」の宝となる事を願っています。

